

# 救難飛行艇US-2民間転用 事業体制(案)と課題について



平成22年5月20日  
新明和工業株式会社

# 目次

---

1. はじめに	3
2. 民間転用案(用途別3案)	4
3. 想定市場	5
4. 用途別 民間転用の流れ	6
5. 事業体制と課題	7
6. おわりに	10

# 1. はじめに

---

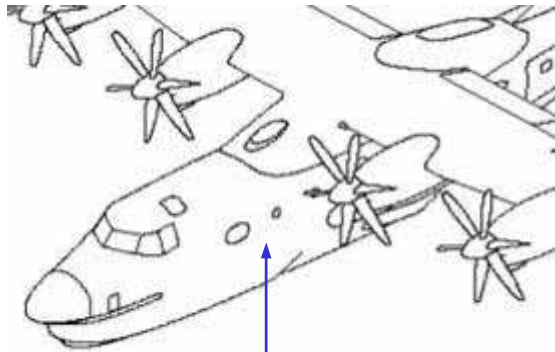
本資料は、「防衛省開発航空機の民間転用に関する検討会」  
(第1回：平成22年4月23日開催)に於ける議論を受け、開発が終了  
している救難飛行艇US-2の民間転用について、用途別に民間転用  
の流れ(案)と事業体制(案)を整理したものです。

## 2. 民間転用案(用途別3案)

### 救難飛行艇 US-2

#### 多目的飛行艇

US-2の基本性能を継承し、**小規模な改造**を行い、目的に応じた機能・性能を有する機体

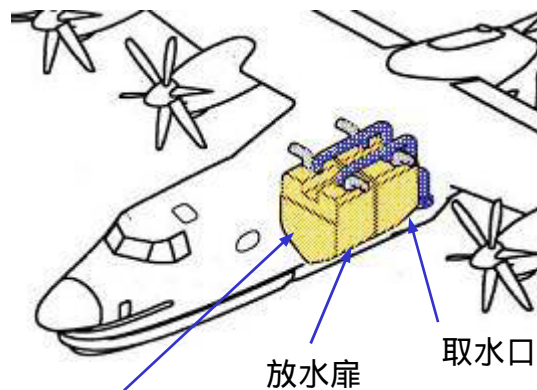


目的に応じ、機内レイアウトを人員輸送、物資輸送形態等へ変更する。

- ・災害救援
- ・離島医療支援
- ・洋上監視、国境離島保全
- ・物資輸送、国際緊急援助

#### 消防飛行艇

消火システムを追加する**中規模な改造**を行い、消防能力を有する機体

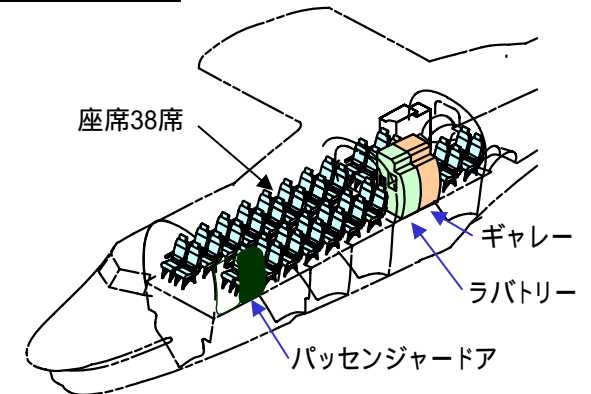


水タンク(15ton)

- ・大規模林野火災における消火活動
- ・大規模都市火災における消火活動
- ・火災の延焼抑止、避難路確保等

#### 旅客輸送飛行艇

民間旅客用航空機に対する安全性を満たすよう、**大規模な改造**を行い、**民間型式証明**を取得した機体



- ・離島-都市間等の民間輸送

### 3. 想定市場

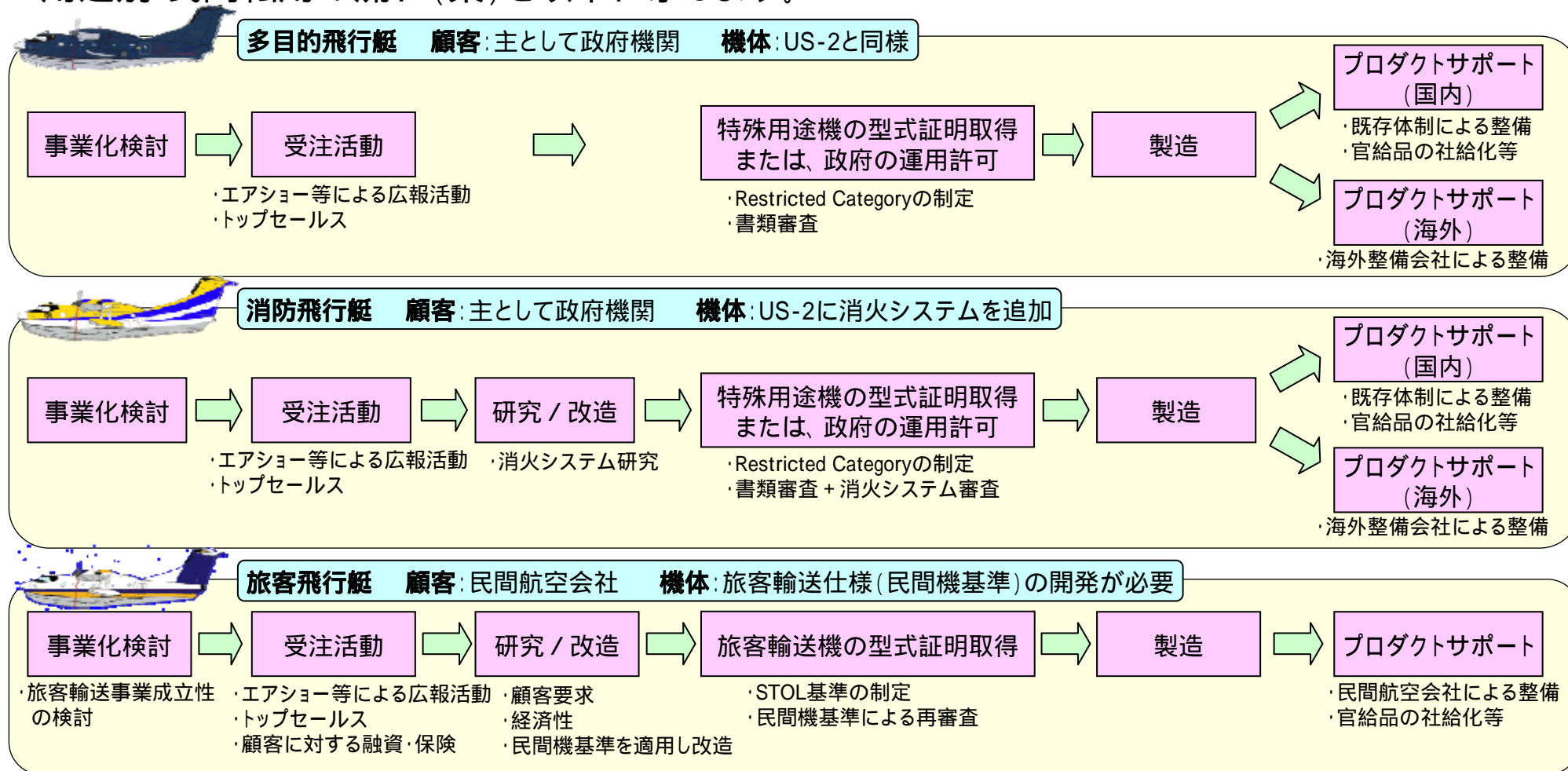
市場調査等に基づく、用途別主要想定販売先を以下に示します。旅客輸送飛行艇を除き、想定されるユーザーのほとんどが政府機関です。

用途	想定販売国	候補顧客	用途	飛行艇現用機数と型式(参考)*
多目的 飛行艇	日本	政府機関	離島保全(沖ノ鳥島等)、離島医療他「海洋基本法」関係	-
	マレーシア		救難・救助、消防等	2 (CL-415)
	タイ		〃	1 (CL-215)
	インドネシア		〃	-
	インド、ブルネイ、フィリピン、 エジプト、スペイン、オーストラリア		救難・救助等	-
消 防 飛行艇	日本	政府機関	消防	-
	フランス			12 (CL-415)
	スペイン			22 (CL-215 / 415)
	イタリア			18 (CL-415)
	カナダ			49 (CL-215 / 415)
	インドネシア			-
	オーストラリア			-
	スペイン	民間会社	消防	2 (CL-215)
	イタリア			5 (CL-215)
	アメリカ			2 (CL-215)
旅客輸送 飛行艇	日本	民間会社	旅客輸送	-
	欧米等			-
合 計				113

\* 出典:(財)日本航空機開発協会

# 4. 用途別 民間転用の流れ

用途別 民間転用の流れ(案)を以下に示します。



:GTGによる両国政府間交渉ができないか。

## 5 . 事業体制と課題

---

US-2民間転用における事業体制は、販売先(国内 / 海外)により、以下の通り異なります。

### 国内市場

- ・現在の防衛省向けUS - 2事業体制とほぼ同じとなります。

### 海外市場

- ・新明和が生産し、輸出する場合には、販売は商社、リース会社等の活用を考えております。
- ・オフセットが想定される場合には、現地メーカーが当社からの技術資料等を受け、生産、販売に参画する可能性が考えられます。
- ・整備補給等の後方支援については、当社以外の現地整備会社を活用する事を考えております。

# 5. 事業体制と課題

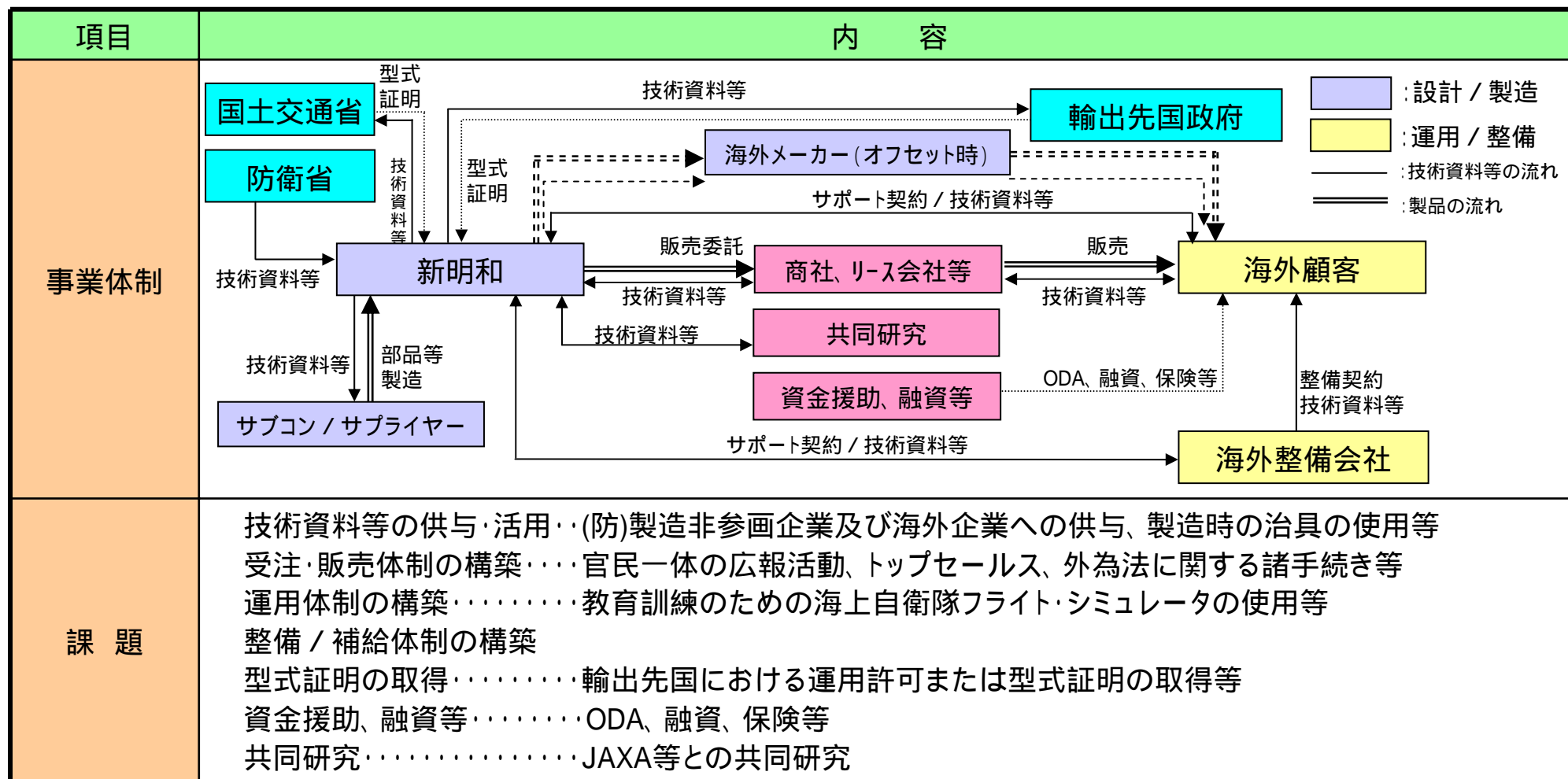
(1) 国内顧客に対する事業体制(案)および課題を以下に示します。

項目	内 容
事業体制	<p> <span style="display: inline-block; width: 15px; height: 15px; background-color: #ccccff; border: 1px solid black; margin-right: 5px;"></span> :設計 / 製造  <span style="display: inline-block; width: 15px; height: 15px; background-color: #ffffcc; border: 1px solid black; margin-right: 5px;"></span> :運用 / 整備  <span style="display: inline-block; width: 15px; border-bottom: 1px solid black; margin-right: 5px;"></span> :技術資料等の流れ  <span style="display: inline-block; width: 15px; border-bottom: 3px double black; margin-right: 5px;"></span> :製品の流れ         </p> <p>           防衛省 (青) 国土交通省 (青) 新明和 (紫) 国内顧客 (黄) 共同研究 (粉) サブコン / サプライヤー (紫)         </p> <p>           技術資料等 (防衛省→新明和) 型式証明 (国土交通省→新明和) 技術資料等 (新明和→国土交通省) 技術資料等 (新明和→共同研究) 技術資料等 (共同研究→新明和) 部品等製造 (サブコン/サプライヤー→新明和) 技術資料等 (サブコン/サプライヤー→新明和) 販売 (新明和→国内顧客) 整備・サポート契約 / 技術資料等 (国内顧客→新明和)         </p>
課 題	<p>           技術資料等の供与・活用・ (防)製造非参画企業への供与、製造時の治具の使用等            受注・販売体制の構築            運用体制の構築……………教育訓練のための海上自衛隊フライト・シミュレータの使用等            整備 / 補給体制の構築            型式証明の取得…………… 特殊用途機に対する規定 (Restricted Category) の制定等            共同研究…………… JAXA等との共同研究         </p>



# 5. 事業体制と課題

(2) 海外顧客に対する事業体制(案)および課題を以下に示します。



## 6. おわりに

---

救難飛行艇US-2の民間転用については、転用機の用途(多用途/消防/旅客輸送)、運用者(政府機関/民間航空会社)、運用場所(国内/海外)により、その事業体制及び課題が大きく異なります。

特に、政府機関での運用が想定される多用途飛行艇、消防飛行艇につきましては、民間転用の実現に向けて、官民共同での広報活動やトップセールス、特殊用途機の運用許可等、通常の旅客機とは異なるアプローチが必要です。

救難飛行艇US-2の民間転用の実現に向けて、関係各署のご協力をいただけますよう、よろしくお願い致します。